

ハンギングバスケット部門

田中さん(玉村)連続最優秀



国際バラとガーデニングショウ



2年連続最優秀賞の田中さん(右)と受賞作品「グリーンシャワー」

第17回国際バラとガーデニングショウ(12〜17日、埼玉・西武プリンスドーム)のコンテストで、玉村町上之手のハートフルガーデンTanaka代表、田中敏子さんが、ハンギングバスケット部門で昨年に続き最優秀賞を受賞した。田中さんは「県内産の苗の良さを伝えられたら」と話している。

184点の頂点に選ばれた「グリーンシャワー」は、バラの庭に合う作品をイメージし、緑の葉と淡い色合いの花々を繊細に組み合わせた。使ったのはペチュニアやバーベナ、ジャスミンなど、ほとんどが県内産の20

種類の苗だ。植物を横向きにも植えるハンギングバスケットは、苗が丈夫でないという。田中さんは「過酷な環境でも美しい、県内産の苗の素晴らしさをPRしたかった」と話す。

病床の義母を介護する合間に通った近所の書店で、ハンギングバスケットの本に出合ったことが、この世界に入るきっかけとなった。18年世話をした義母をみとり、喪失感で何も手につかなかったとき、友人の誘いで本格的に始めた。

「思い返せば義母はバラが好きで、度々バラ園に連れて行った。亡き義父も盆栽が趣味で、よく代わりに世話を

男の子
女の子

祝1歳 大好きだよ
祝2歳 おめでどう
祝1歳 おめでどう
祝2歳 おめでどう

祝1歳 大好きだよ
祝2歳 おめでどう
祝1歳 おめでどう
祝2歳 おめでどう

お誕生日おめでどう
祝1歳 皆の宝物
祝2歳 外遊び大好き
祝1歳 皆の宝物

祝2歳 外遊び大好き
祝1歳 皆の宝物
祝2歳 外遊び大好き
祝1歳 皆の宝物

祝1歳 皆の宝物
祝2歳 外遊び大好き
祝1歳 皆の宝物
祝2歳 外遊び大好き

種類の苗だ。

植物を横向きにも植えるハンギングバスケットは、苗が丈夫でないという。田中さんは「過酷な環境でも美しい、県内産の苗の素晴らしさをPRしたかった」と話す。

病床の義母を介護する合間に通った近所の書店で、ハンギングバスケットの本に出合ったことが、この世界に入るきっかけとなった。18年世話をした義母をみとり、喪失感で何も手につかなかったとき、友人の誘いで本格的に始めた。

「思い返せば義母はバラが好きで、度々バラ園に連れて行った。亡き義父も盆栽が趣味で、よく代わりに世話を

「姫」2人市長に抱負

前橋



山本市長と歓談する中山さん(中央)と南雲さん

赤城山を中心に前橋 光大使「赤城姫」に選市の魅力をPRする観 ばれた中山美優さん

をした」と振り返る。今回の作品ではモミジをワイヤで曲げたが、義父のおかげで学んだ盆栽の技術を使った。「園芸好きの2人がい

たから、私も追って、こようになったのかな。全ては今の私につながっている」と思いを語る。コンテストは4部門に4375点が出品さ

賞 Green des i g n M I X J U I C E (高崎市) 藤岡北高ガ

賞 細川真緒(藤岡市) 展が27日 新美 本県 され、 入選) 入選) 入選) 入選)

県書道協会 会長に金井さん

さんは顧問に就いた。金井さんは24歳から書の世界に入り、1975年ごろ同会に入会した。全日本書道連盟

塗り深い味わい

の斉藤さん、東京で個展



真図の作品を創作している

26代目となる2人は2月に応募者の中から選ばれた。今月21日に引き継ぎ式を終え、31日に開かれる「赤城山新緑&つつじウィーク」が初仕事となる。今後2年間、各種行事

現代美術家協会(大 現展入選に 本県から11人 国立新美術館

に参加する。山本市長は「いろいろな楽しみをつくっていきける活動をやってほしい」とエールを送った。中山さんは「若い世代にPRできるように頑張りたい」、南雲さんは「県外の人に魅力を伝え、赤城山に足を運んでもらいたい」と抱負を話した。